

交渉情報	NO.15	日本郵便(株)信越支社 総務・人事部
JP労組 信越地方本部	2015年9月2日	添付資料: 24枚

「機能重視マネジメント（窓口機能）の円滑な導入に向けた」

労使対応について

信越地本と日本郵便（株）信越支社総務・人事部は、本日（9月2日）「機能重視マネジメント（窓口機能）の円滑な導入に向けた労使対応について」以下の通り、整理をはかりましたので、対応方、宜しくお願いします。

標記の詳細については、添付の「中央交渉情報第61号」を参照願いますが、概要については、先般の支部四役会議で意思疎通をはかったものです。

なお、会社資料の構成は、「実施する目的、現状、具体的取り組み、効果検証とその後の展開、スケジュール」、及びその内容を説明する「別紙1～4」、「社員周知資料」、「モデル部会に係る社員アンケート」と「全国モデル部会一覧」からなっています。

地本・支社間では、「郵便局段階の労使間の扱い」及び「モデル部会の選定」について以下の通り整理しました。

(1) 郵便局段階での意思疎通

① エリアマネジメント局

部会事業推進委員会（モデル部会に限る）

② 単独マネジメント局

職場事業推進委員会の窓口（モデル部会に所在する単独マネジメント局に限る）

③ 説明資料

社員周知資料を基本に対応（参考資料としてアンケートを配布）

(2) 社員周知

意思疎通の実施時期と前後しても差し支えない。

(3) 信越支社管内のモデル部会及び支社のサポート体制

地区連絡会より1部会をモデル部会として選定（別紙参照）

モデル部会が所属する支部労使間の扱いはありませんが、支部窓口及び支部労使委員会、支部事業推進委員会等において、意見交換を行っていただくよう要請します。

なお、以下の項目について本部から意見を求められています。質問・意見のある支部は9月28日（月）までに、信越地本代表へメール送信をお願いします。

窓口機能に関する課題について

- ① モデル部会の取組みについて
- ② 郵便局窓口における総合サービスの推進について
- ③ 部会を単位とする柔軟な要員配置の試行について